

音楽科		第1学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
歌唱「校歌」	2	・歌唱表現に必要な基礎的な技能を身につけて、歌うことができる。	・曲想と音楽の諸要素との関連を感じ、表現に創意工夫をもって取り組むことができる。	歌詞の内容や曲想に関心をもち、表現を工夫している。
弦楽器の豊かな表現の鑑賞	4	・弦楽器についての理解を深め、弦楽器の音色の重なりを味わいながら、曲想を感じ取ることができる。 ・感じ取った内容を自分の言葉で表現することができる。	・その音楽のよさや美しさについて、なぜそう感じるのかなどの思考について深く考え、他の人に考えを伝えられる表現力を高める。	・曲想や音楽的な諸要素、様々な音楽文化とその関連に関心をもちながら鑑賞している。
曲の形式を生かして歌う	1	・音楽を形作る諸要素と様々な音楽との関連を感じ、表現を創意工夫をもって取り組むことができる。	・その曲の形式を生かすための表現の工夫としてよりよいものを自分で考え、周りの人と考えを共有し、創意工夫をもって取り組むことができる。 ・曲想や音楽的な諸要素との関りを感じ、表現を工夫することができる。	・曲想や音楽的な諸要素、その音楽との関わりに関心をもち、表現を工夫して取り組んでいる。
タンギングや左手の運指を身につけて演奏する(アルトリコーダー)	3	・演奏に必要な基礎的な技能を身につけて、演奏することができる。	・曲想や音楽的な諸要素との関りを感じ、表現を工夫することができる。	・曲想や音楽的な諸要素との関りに関心をもち、表現を工夫している。
ことばとリズムや抑揚を生かした創作活動	4	・音楽を形作っている諸要素の働きを考えつつ、自由な発想で楽曲を製作する技術を身につけている。	・音楽を形作っている諸要素の働きを考えながら、創意工夫をし、創作活動を行っている。	・創作活動に対して自由な発想で意欲的かつ主体的に取り組んでいる。
自然な発声での合唱練習	4	・歌唱表現に必要な技能を身につけ、自然な発声をしながら合唱することができる。	・歌を歌う時の体や息の使い方を工夫し、曲想に合った自然な発声を創意工夫して歌うことができる。	・歌詞の内容や曲想に関心をもち、表現を工夫して活動している。
音楽のまとまりを生かして合唱する	4	・音楽を形作っている諸要素のはたらきを考えつつ、フレーズや音のまとまりを意識して歌うことができる。	・フレーズや音のまとまりを知覚し、それを生かして歌うために創意工夫をしながら、友達と意見を交流し、よりよい表現を考えながら取り組むことができる。	・音楽を形作っている諸要素のはたらきと音楽のまとまりに関心をもちながら、意欲的に取り組んでいる。友達と協力しながら取り組んでいる。
右手の運指や低い音の奏法(アルトリコーダー)	2	・演奏に必要な基礎的な技能を身につけて、演奏することができる。	・タンギングや息の使い方など、低い音をより美しく演奏するために創意工夫をしながら取り組むことができる。 ・よりよい表現のために友達と学び合いながら創意工夫をして演奏することができる。	・リコーダーの演奏に意欲的に取り組み、よりよい演奏をするために友達と協力しながら学び合って活動している。
歌唱表現に創意工夫をし合唱する	4	・歌唱表現に必要な技能を身につけ、自然な発声をしながら合唱することができる。 ・音楽を形作っている諸要素とさまざまな音楽との関連を感じ、表現を創意工夫をもって取り組むことができる。	・その音楽のよさや美しさをよりよく生かすために創意工夫をしながら、音楽を形作る諸要素の働きを生かして演奏することができる。 ・音楽を形作っている諸要素の働きを考えながら、創意工夫をし、創作活動を行っている。	・歌唱表現に関心をもち、友達と協力しながらその音楽のよさや美しさをよりよく生かすために主体的に取り組んでいる。 ・音楽を形作っている諸要素の働きに関心をもち、創意工夫をしながら主体的に取り組んでいる。
変声期について	1	・自分たちの体の変化や声についての理解を深めて、今後の演奏活動に生かすことができる。	・変声期について正しい理解をしながら、変声期で苦しむ人に寄り添いながら練習することの大切さや、励まし一緒に乗り越えていこうとする心情を育て、演奏活動に生かすことができる。	・変声期についての正しい理解を深めて、自分たちの体の変化や声について関心をもち、取り組んでいる。
外国語の歌曲の鑑賞・情景を想像して鑑賞する	4	・歌曲の形式の創意や特徴と、歴史的背景との関わりについて理解している。	・鑑賞に関わる知識(歌曲の形式の創意や特徴と歴史的背景との関わり)を得たり生かしたりしながら、作曲当時の歌曲の意味や形式の違いについて自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く活動に主体的・協働的に取り組んでいる。
曲の形式を生かして歌う	3	・曲想と形式や歌詞とのかかわりについて理解している。 ・音域や強弱に応じた発声、鼻濁音の発音などの技能を身につけている。	・歌唱表現に関わる知識(曲想と形式や歌詞との関わり)や技能(音域や強弱に応じた発声、鼻濁音の発音など)を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり、生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・共同的に取り組んでいる。
我が国やアジアの多様な音楽の鑑賞	2	・我が国やアジア地域の声による表現の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	・鑑賞に関わる知識(我が国やアジア地域の歌唱表現の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性)を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、我が国やアジア地域の声による表現のよさや美しさを味わって聴いている。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、我が国やアジア地域の声による表現のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
卒業式に向けて(歌唱)	2	・声の音色や響き、音域と声の出し方とのかかわりについて理解している。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現を創意工夫している。	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり、生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・共同的に取り組んでいる。
箏曲の多様な表現の鑑賞	3	・箏の音色や用いる音階の響き、音楽の構造などの特徴とその多様性について理解している。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、箏曲の固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	・鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く活動に主体的・協働的に取り組んでいる。
箏の基本的な演奏方法	2	・箏の音色と双方とのかかわりを理解している。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するための右手の使い方や読譜の仕方などの技能を身につけている。	・器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。	・器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
1年間のまとめ	1			

音楽科		第2学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
パイプオルガンの豊かな響きを味わう	3	曲想と動機の現れ方、フーガの構造について理解している。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
曲にふさわしい発声で歌おう	3	パートの音域に応じた声の音色や響きと発生とのかかわりについて理解している。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり、生かしたりしながら曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	歌唱表現にふさわしい知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱に創意工夫をし、学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
アルトリコーダー	2	・演奏に必要な基礎的な技能を身につけて、演奏することができる。	・タンギングや息の使い方など、低い音をより美しく演奏するために創意工夫をしながら取り組むことができる。 ・よりよい表現のために友達と学び合いながら創意工夫をして演奏することができる。	・リコーダーの演奏に意欲的に取り組み、よりよい演奏をするために友達と協力しながら学び合って活動している。
曲の形式を生かして歌う	2	曲想と形式や歌詞とのかかわりについて理解している。音域や強弱に応じた発声、鼻濁音の発音などの技能を身につけている。	歌唱表現に関わる知識(曲想と形式や歌詞との関わり)や技能(音域や強弱に応じた発声、鼻濁音の発音など)を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり、生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・共同的に取り組んでいる。
合唱コンクールに向けて	1			
曲想を味わいながら合唱する	4	曲想と楽曲の構造とのかかわりについて理解している。他の声部を聴きながら他者と合わせて歌う技能を身につけている。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
歌唱表現に創意工夫をし合唱する	5	曲想や音楽を形作っている諸要素の働きとの関りを感じ取り、その音楽をよりよく表現するためにどのようにしたらよいかを自分なりに考えて歌唱表現をしている。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
表現活動	1			
オーケストラについて	1	曲想と動機の現れ方、ソナタ形式とその構造やかかわりについて理解している。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
交響曲について理解を深めて鑑賞する	4	曲想と動機の現れ方、ソナタ形式とその構造やかかわりについて理解している。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
リズムパターンを組み合わせた創作	1	リズムの反復や組み合わせによるリズムパターンの特徴を理解している。	創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、まとまりのある創作表現を創意工夫している。	創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、まとまりのある創作表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
鑑賞教室に向けて	1	曲想と動機の現れ方、ソナタ形式とその構造やかかわりについて理解している。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。
郷土の様々な芸能の鑑賞	2	郷土の音楽や芸能における表現の特徴とその多様性について理解している。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
アルトリコーダーのアンサンブル	3	曲想と音楽の構造とのかかわりを理解している。創意工夫を生かした表現で演奏するための息のコントロールやサミングなどの技能を身につけている。	器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。	器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
和楽器 三味線	3	三味線の音楽的な特徴とその背景となる文化や歴史との関りについて理解している。	器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。	器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。

音楽科		第3学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
表現 曲の形式を生かした歌唱	4	曲想と形式や歌詞とのかかわりについて理解している。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	歌唱表現に関わる知識や、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協同的に取り組んでいる。
オーケストラの豊かな表現の鑑賞	5	曲想の変化と音楽であらわそうとしている内容とのかかわりについて理解している。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠を考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲の演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協同的に取り組んでいる。
合唱コンクールに向けて	1			
豊かな表現を工夫して合唱する	3	・歌唱表現に必要な技能を身につけ、自然な発声しながら合唱することができる。 ・音楽を形作っている諸要素とさまざまな音楽との関連を感受し、表現を創意工夫をもって取り組むことができる。	・その音楽のよさや美しさをよりよく生かすために創意工夫をしながら、音楽を形作る諸要素の働きを生かして演奏することができる。 ・音楽を形作っている諸要素の働きを考えながら、創意工夫をし、創作活動を行っている。	・歌唱表現に関心をもち、友達と協力しながらその音楽のよさや美しさをよりよく生かすために主体的に取り組んでいる。 ・音楽を形作っている諸要素の働きに関心をもち、創意工夫をしながら主体的に取り組んでいる。
曲想を味わいながら合唱する	4	曲想と旋律のまとまりや音楽の構造とのかかわりについて理解している。 他の声部や伴奏を聴きながら合わせて歌う技能を身につけている。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	歌唱表現に関わる知識や、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協同的に取り組んでいる。
歌唱表現に創意工夫を合唱する	4	曲想や音楽を形作っている諸要素の働きとの関りを感じ取り、その音楽をよりよく表現するためにどのようにしたらよいかを自分なりに考えて歌唱表現をしている。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協同的に取り組んでいる。
表現活動	1			
総合芸術を味わいながら鑑賞する	3	歌舞伎の音楽の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協同的に取り組んでいる。
世界の音楽と西洋音楽史	4	世界の音楽の表現の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性や時代背景との関わりについて理解している。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、世界の音楽の多様性や時代背景との関わり、その表現のよさや美しさを味わって聴いている。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、世界の音楽の多様性や時代背景との関わり、その表現のよさや美しさを味わって鑑賞しながら、主体的・協同的に取り組んでいる。
器楽 アルトリコーダーのアンサンブル	4	曲想と音楽の構造とのかかわりを理解している。 創意工夫を生かした表現で演奏するための息のコントロールやサミングなどの技能を身につけている。	器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。	器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協同的に取り組んでいる。
卒業式に向けて	3			
器楽 ギターの基礎的な演奏方法	2	ギターの音色と双方とのかかわりを理解している。 創意工夫を生かした表現で演奏するための右手の使い方や左手の運指などの技能を身につけている。	器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。	器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協同的に取り組んでいる。

美術科		第1学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
紙の可能性を広げよう	3	・身近な素材を用いて、道具を適切に扱いながら創造することができる。	・試行錯誤しながら主題を豊かに発想し、表現することができる。	・身近な素材を用いて表現することに対して関心を抱き、意欲をもって制作に取り組むことができる。
色の基礎知識(鑑賞)	7	・混色でさまざまな色を作ることができる。 ・不透明な塗り方ができる。 ・与えられた枠の中に均一に塗ることができる。 ・色、グラデーションなどの美しさを感じることができる。	・色のイメージをとらえ、自分なりの考えを持つことができる。	・準備片付けがしっかりできる。 ・期限までに完成することができる。 ・授業に集中して取り組むことができる。
レタリング	3	・書体の持つ意味を理解することができる。 ・色の基礎知識を理解することができる。	・明朝体、ゴシック体の違いや特徴を理解することができる。	・準備片付けがしっかりできる。 ・期限までに完成することができる。 ・授業に集中して取り組むことができる。
私をあらわす一文字	7	・自分の感じたことや発想したことを表現する技能を身に付けることができる。 ・他者の作品の良さを認め、自分の作品の良さを理解することができる。	・自己と向き合い、豊かに主題を発想し、その発想を構想することができる。	・自己について理解を深め、自他の作品の良さを積極的に感じとり、表現しようとする意欲が感じられる。
りんごかもしれない	11	・粘土の素材を理解して創意工夫しながら、主題をもとに道具を適切に用い表現することができる。 ・自分の作品や友だちの作品のよさをみつけることができる。自分の感じたことを発言や文章で表現することができる。	・発想することの面白さを感じながら、豊かに主題を生成し、表現の構想を練ることができる。	・立体制作に関心を抱き、新たな造形作品をつくることに意欲をもって取り組むことができる。
原始の美術(鑑賞)	2	・作品の良さ、美しさを感じとる心を持ち、自分の考えを述べるすることができる。 ・作品を大切に育む気持ちを育てることができる。美術品を次代に継承する気持ちを文章で表現することができる。	・どのような思いや考えでその作品を描いたのか作者の気持ちになって発想してみることができる。	・授業に集中し、積極的に取り組むことができる。
見つめるスケッチ	10	・対象を見つめ、感じ取った造形的な良さや美しさを、道具を適切に使い工夫して表現することができる。 ・自他の作品の良さを感じ取り、考えたことを文章で表現することができる。	・対象の良さを、様々な視点で感じ取るとともに、試行錯誤してそれを表現することができる。	・細密描写に関心をもち、粘り強く表現活動に取り組むことができる。 ・意欲的に自他の作品の良さを味わうことができる。
配色を学ぼう	3	・色の組み合わせの相性について理解を深め、学んだ知識をもとに配色を考えることができる。	・配色の面白さを感じ取りながら、工夫して配色を考えることができる。	・配色に対して関心を抱き、知識を得ようと集中して授業に取り組んでいる。

美術科		第2学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
連続模様のクリアファイル	8	<ul style="list-style-type: none"> 彫刻刀やトレーシングペーパーなどの道具を適切に使い、効果的な連続模様を考えながらデザインを創造することができる。 自他の作品の良さを感じ取り、考えたことを文章に表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地と図のバランスを考えながら、デザインを発想し、連続模様になるよう工夫して構成することができる。 発想したことをもとに構想を練り、計画的に制作を進めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 彫刻刀を安全に使用し、集中して授業に取り組む。連続模様のデザインに興味を持ち、伝統的な模様を意欲的に参照することができる。
ゼンタングル	3	<ul style="list-style-type: none"> 限られた枠内に細かな模様を条件に沿って制作することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分なりに模様を発想し、制作することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 粘り強く制作に取り組むことができる。
水墨画	10	<ul style="list-style-type: none"> 道具の使い方や、線、影、形、バランス、短歌のイメージに合わせた作品を描ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 京都奈良のイメージにあった効果的な構図を考案することができる。書と挿絵のバランス、空間の使い方が考えられている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の作った短歌から、表現することに関心を抱き、意欲をもって制作に取り組むことができる。
配色を学ぼう②	3	<ul style="list-style-type: none"> 1年次に学習した配色の知識を生かしながら、発展した内容を学び、配色について理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学んだ内容をもとに、美しい配色や主題に合わせた配色を考え、工夫して表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 配色に興味をもち、意欲的に制作に取り組むことができる。
鑑賞・鎌倉校外学習に向けて	2	<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉の寺社仏閣について学習し、鎌倉の文化について理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> なし 	<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉の歴史的背景や、土地の成り立ちを踏まえ、変遷していった寺社仏閣の形を、造形的な視点から感じ取ることができる。
ピクトグラム	9	<ul style="list-style-type: none"> 色の対比や形の単純化など、情報の伝わりやすさを考慮した表現技法を習得し、表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 対象(ターゲット)や場所の状況を考え、最適なデザインを構想できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 班員と協力し、より良い情報伝達のために試行錯誤できる。

美術科		第3学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
鑑賞活動 「仏像を知る」京 都奈良の美術 「木造の建築」	3	・仏像彫刻、木造建築について基礎的な知識を習得する。	・仏像によさや美しさをみだし、自分なりの思いや考えをもって鑑賞し、それを言葉や文章に、表現することができる。また、友だちの言葉からイメージを広げることができる。	・日本の伝統的な芸術作品に関心を抱き、積極的に知り、意欲を持って学ぼうとする態度がある。
自画像	8	・自己と向き合い、今の自分や将来の自分の姿を想像しながら、主題に適した道具の選択をして表現することができる。 ・自他の作品の良さを感じ取り、考えたことを文章で表現することができる。	・自己と向き合い主題を生み出す中で、どのような構図がより自分の表現したいイメージに近づくのか、構想を練ることができる。 ・アイデアスケッチなどを通し、主題を深めることができる。	・主体的に自己と向き合い、粘り強く制作に取り組むことができる。
粘土制作 「立体装丁をつくらう」	11	・自分の好きな本をもとに、アイデアスケッチから最適な素材、道具を用いて創意工夫し表現することができる。	・自分の好きな本の世界からイメージを膨らまし、主題を生成することができる。 ・主題をもとに造形的な面白さや、色や質感の効果を考えながら構想を練ることができる。	・自分の好きな本の良さを、意欲的に表現することができる。
鑑賞 「伝統工芸について調べよう」	4	・日本各地の伝統工芸について調べ、得た情報を絵や図、文章で表現することができる。	・地域によって異なる魅力や特色をもつ伝統工芸について理解を深め、その良さを色彩や文字等の工夫によって表現することができる。	・日本の伝統工芸に関心をもち、意欲をもって調べ学習に取り組むことができる。
パッケージデザイン	6	・色彩の視覚効果やユニバーサルデザイン、構成の技法を活用できる。	・ターゲットのニーズを分析し、創意工夫を凝らしたデザインを構想できる。	・班員と協働し、よりよい企画のために粘り強く試行錯誤できる。

保健体育科		第1学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
集団行動・体づくり運動	8	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
陸上(短距離・リレー)	8	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
水泳	10	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
球技 ゴール型	12	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
柔道	8	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
器械運動	10	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
球技 ベースボール型	8	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
陸上(長距離走)	6	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
球技 ネット型	12	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
ダンス	7	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
体育理論 運動やスポーツの 多様性	3	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
保健 心身の機能の発達 と心の健康 健康な生活と病気の 予防	13	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。

保健体育科		第2学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
集団行動・体づくり運動	8	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
陸上（短距離・リレー）	8	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
水泳	10	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
球技 ゴール型	10	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
陸上（走高跳び）	7	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
器械運動	10	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
球技 ベースボール型	8	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
陸上（長距離走）	6	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
球技 ネット型	10	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
ダンス	6	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
体育理論 運動やスポーツが 心身の発達に与える 効果と安全	3	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
保健 傷害の防止、自然 災害 生活習慣病、喫 煙・飲酒・薬物	19	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。

保健体育科		第3学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
集団行動・体づくり運動	8	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
陸上(短距離・リレー)	8	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
水泳	12	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
球技 ゴール型	15	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
陸上(長距離走)	6	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
器械運動	10	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
球技 ベースボール型	12	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
球技 ネット型	15	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
体育理論 文化としてのスポーツの意義	3	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。
保健 健康な生活と疾病の予防	16	・特性に応じた知識や技能を身につけている。	・基礎的・基本的な内容を思考・表現できている。	・主体的に取り組もうとしている。

技術科		第1学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
技術分野のガイダンス	2			3学年間の技術分野の学習に見通しを持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。
材料と加工の技術の原理・法則と仕組み	5	身の回りの製品に生かされている材料の特性と材料に適した加工方法について理解している。木材、金属、プラスチックなどの特性と特性を生かした利用方法について理解している。目的とする加工に応じた工具や機器について理解している。工具や機器を適切に選択し、安全に配慮しながら、簡単な製作品を製作できる技能を身に付けている。身の回りの製品を丈夫にする方法を調べる活動などを通して、構造と部材を丈夫にする方法について理解している。	材料と加工の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。	主体的に材料と加工の技術について考えようとしている。自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。
材料と加工の技術による問題解決	13	製作に必要な図の描き方を理解している。製作に必要な図に表すことができる技能を身に付けている。安全・適切な製作や検査・修正をすることができる技能を身に付けている。	「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。材料の選択や成形の方法などを構想し、設計を具体化する力を身に付けている。構想に基づいて、製作の計画を立てることができる力を身に付けている。製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。	自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。
社会の発展と材料と加工の技術	2	材料と加工の技術の概念について理解している。	材料と加工の技術の最適化について考えている。よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創出しようとしている。
情報の技術の原理・法則と仕組み	6	情報の表現や記録ができる仕組みを理解している。情報のデジタル化の仕組み、デジタル化の方法とデータ量の関係について理解している。情報通信ネットワークの構成について理解している。情報通信ネットワーク上での情報を利用する仕組みについて理解している。情報の特性を理解して、情報を安全に利用することができる技能を身に付けている。情報セキュリティの基本的な知識について理解している。	情報の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。	主体的に情報の技術について考えようとしている。情報が社会に与える影響を理解して、望ましい情報社会のために取るべき態度を身に付けようとしている。情報の安全を確保するために必要な判断や対応をする力を身に付けようとしている。
双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決	7	双方向性のあるコンテンツの基本的な仕組みを理解している。安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバッグができる技能を身に付けている。	「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法を構想する力を身に付けている。情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。コンテンツのプログラムの制作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。	主体的に情報の技術について考え、理解しようとしている。自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。自らの問題解決の結果を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。

技術科		第2学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生物育成の技術の原理・法則と仕組み	6	生物を育てる技術の目的について理解している。 作物の育成環境を調節する技術について理解している。 育成環境を工夫してスプラウトを育成することができる技能を身に付けている。 作物の成長を管理する技術について理解している。 動物を健康に育てるための技術について理解している。 水産生物を安定的に供給するための養殖の技術について理解している。	生物育成の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。	主体的に生物育成の技術について考えようとしている。
生物育成の技術による問題解決	6	植物の成長の状態に合わせて、適切な管理作業を行う技能を身に付けている。	「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 育成する作物に適した環境条件について考えている。 ・育成する目的に合わせて、栽培計画を立てる力を身に付けている。 成の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。	自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。 他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。 自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。
社会の発展と生物育成の技術	2	生物育成の技術の概念について理解している。	生物育成の技術の最適化について考えている。 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。
エネルギー変換の技術の原理・法則と仕組み	10	生活や社会の中で利用されているエネルギー変換の技術について理解している。 発電の仕組みと特徴について理解している。 電源の種類と特徴や、送電・配電の仕組みを理解している。 電気回路の仕組みについて理解している。 簡単な電気回路を回路図で表すことができる技能を身に付けている。 電気機器の安全な使い方について理解している。 機械が運動を伝える仕組みについて理解している。 運動の種類とエネルギー変換について理解している。 回転運動を伝える仕組みの特徴と用途を理解している。 リンク機構やカム機構について理解している。 熱や水、空気などの流体を用いたエネルギー変換の特性について理解している。 機械の共通部品と保守点検の大切さについて理解している。	さまざまな発電方法に込められた技術の工夫について考えている。 送電・配電の技術の工夫について考えている。 電気による事故を防ぐ方法について考えている。 エネルギー変換の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。	主体的にエネルギー変換の技術について考えようとしている。
エネルギー変換の技術による問題解決	9	構想に基づいて設計し、電気回路の回路図や組立図にまとめることができる技能を身に付けている。 構想に基づいて設計し、機構モデルの回路図や組立図にまとめることができる技能を身に付けている。	「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 構想に基づいて、製作の計画を立てる力を身に付けている。 構想に基づいて、製作の計画を立てる力を身に付けている。 製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。	自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。 他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。 自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。 他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。 自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。
社会の発展とエネルギー変換の技術	2	エネルギー変換の技術の概念について理解している。	エネルギー変換の技術の最適化について考えている。 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。

技術科		第3学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
計測・制御のプログラミングによる問題解決 統合的な問題解決	14	計測・制御システムの基本的な構成を理解している。 計測制御システムにおけるプログラムの役割を理解している。 安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバッグができる技能を身に付けている。	「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 入出力されるデータの流れを基に、計測・制御システムを構想する力を身に付けている。 情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。 計測・制御システムの制作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する方法について考えている。	主体的に情報の技術について考えようとしている。 自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。 他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。 自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。
社会の発展と情報の技術	2	情報の技術の概念について理解している。	情報の技術の最適化について考えている。 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を工夫し創造しようとしている。 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工、生物育成、エネルギー変換、情報の技術を工夫し創造しようとしている。
技術分野の学習を終えて	1.5			よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工、生物育成、エネルギー変換、情報の技術を工夫し創造しようとしている。

家庭科		第1学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ガイダンス・食事の役割と中学生の栄養の特徴	6	<ul style="list-style-type: none"> 自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。 家族・家庭の基本的な機能について理解している。 家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 生活の中で食事が果たす役割について理解している。 健康に良い食習慣について理解している。 栄養素の種類と働きについて理解している。 中学生に必要な栄養の特徴について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の食習慣について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。
中学生に必要な栄養を満たす食事	7	<ul style="list-style-type: none"> 身近な食品の栄養的特質について理解している。 中学生の1日に必要な食品の種類と概量について理解している。 1日分の献立作成の方法について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 1日分の献立について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 1日分の献立について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
調理のための食品の選択と購入	4	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。 日常生活と関連付け、用途に応じた生鮮食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。 日常生活と関連付け、用途に応じた加工食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。 食品の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> 食品の選択について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 食品の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
日常食の調理と地域の食文化	14	<ul style="list-style-type: none"> 食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常の1食分の調理について問題を見いだして課題を設定し、実践に向けた計画を考え、工夫している。 各食材等の調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 持続可能な食生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常の1食分の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 各食材等の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 よりよい食生活を目指して、食事の役割や栄養、献立、調理などについて、工夫し創造し、実践しようとしている。
生活の課題と実践	4		<ul style="list-style-type: none"> 自分や家族の食生活や消費生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分や家族の食生活や消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

家庭科		第2学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
衣服の選択と手入れ	8	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服と社会生活との関わりについて理解している。 ・目的に応じた着用について理解している。 ・個性を生かす着用について理解している。 ・衣服と社会生活との関わり（和服）について理解している。 ・衣服の適切な選択について理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性について理解している。 ・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分らしい着方について考え、工夫している。 ・衣服の選択について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方（洗濯、収納、補修、アイロンなど）について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じた着用を踏まえた自分らしい着方について、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・衣文化の継承について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・衣服の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方（洗濯、収納、補修、アイロンなど）について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
生活を豊かにするために	7	<ul style="list-style-type: none"> ・製作する物に適した材料や縫い方について理解している。 ・用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・持続可能な衣生活を目標として、課題とその解決方法について考え、工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい衣生活を目標として、衣服の選択と手入れや生活を豊かにするための布を用いた製作について、工夫し創造し、実践しようとしている。
住まいの役割と安全な住まい方	8	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の生活と住空間との関わりについて理解している。 ・住居の基本的な機能について理解している。 ・和式の住まい方や日本各地の住まいの特徴などと住空間の関わりについて理解している。 ・室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について理解している。 ・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 ・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫している。 ・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫している。 ・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫している。 ・持続可能な住生活を目標として、課題とその解決方法について考え、工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・住文化の継承について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい住生活を目標として、住居の機能と安全な住まい方について、工夫し創造し、実践しようとしている。
私たちの消費生活	6	<ul style="list-style-type: none"> ・物資・サービスについて理解している。 ・売買契約の仕組みについて理解している。 ・購入方法や支払い方法の特徴を理解している。 ・計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 ・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 ・消費者トラブルの事例とその対応について理解している。 ・商品（物資・サービス）の選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分に合った金銭管理の方法を考え、工夫している。 ・消費者トラブルを未然に防いだり解決したりするための方法を考え、工夫している。 ・商品（物資・サービス）の選択について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的な金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・消費者トラブルの対応について、課題の解決に主体的に取り組む、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・商品（物資・サービス）の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
責任ある消費者になるために	3	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者の基本的な権利と責任について理解している。 ・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自立した消費者としての消費行動について考え、工夫している。 ・自立した消費者としての環境に配慮した生活について考え、工夫している。 ・持続可能な消費生活を目標として、課題とその解決方法について考え、工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・自立した消費者としての環境に配慮した生活について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・自立した消費者としての社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。
家族・家庭と地域	3	<ul style="list-style-type: none"> ・家族や家庭生活との関わりについて理解している。 ・家族・家庭の基本的な機能について理解している。 ・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 ・計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。 ・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 ・消費者トラブルの事例とその対応について理解している。 ・地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や家族がなう家族・家庭の基本的な機能を考え、生活を工夫している。 ・自立に向けて中学生の自分にできることを考え、工夫している。 	

家庭科		第3学年		
単元名	時数	単元のとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
幼児の生活と家族	12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼い頃を振り返り、周囲の人との関わりの大切さについて理解している。 ・ 幼児の体・心の発達の特徴について理解している。 ・ 幼児の発達と生活の特徴について理解している。 ・ 幼児の生活習慣の習得を支える家族の役割について理解している。 ・ 幼児にとつての遊びの意義について理解している。 ・ 幼児との関わり方について理解している。 ・ 子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児の遊びの意義を踏まえ、幼児との関わり方を工夫している。 ・ 幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、計画している。 ・ 幼児との関わり方での課題解決に向けた一連の活動について実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 ・ 家族の立場から幼児との関わり方について考え、工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組む、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。 ・ 幼児との関わり方での課題解決に向けた一連の活動について、振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・ 家族の立場からの幼児との関わり方について、工夫し創造し、実践しようとしている。
生活の課題と実践	2		<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分や家族、幼児の衣生活や消費生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分や家族、幼児の衣生活や消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
これからの家族と地域	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族の互いの立場や役割について理解している。 ・ 家族と協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。 ・ 高齢者など地域の人々と協働する必要があることについて理解している。 ・ 介護など高齢者との関わり方について理解している。 ・ 家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることについて理解している。 ・ 地域の人々と協働する必要があることについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族関係をよりよくする方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・ 高齢者との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・ 地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族関係をよりよくする方法について、課題の解決に主体的に取り組む、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・ 高齢者との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組む、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・ 地域の人々と関わり、協働する方法について、課題の解決に主体的に取り組む、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。
学習を終えて	0.5			<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭分野で学習したことを今後の生活に生かそうとしている。